

報道関係者各位（参考情報）

2022 年 7 月 12 日

「FANCL 節電チャレンジ OFFICE&HOME」に関するお知らせ

株式会社ファンケルは、日頃より節電につながるさまざまな対策に取り組んでいます。このたびの電力需給ひっ迫を受け、これまでの取り組みに加え、ファンケルグループの国内の全従業員を対象とした節電キャンペーン企画、「FANCL 節電チャレンジ OFFICE&HOME」を 7 月 13 日（水）から 9 月 30 日（金）の期間で実施いたします。

「FANCL 節電チャレンジ OFFICE&HOME」では、「オフィス」と「家庭」を対象に、従業員一丸となって、節電につながるさまざまな対策に取り組めます。オフィスでは「ファンケル節電デー」を設定し、早朝出勤や一斉ライトダウンに取り組むほか、本社 1 階のディスプレイや看板サインを消灯するなど、空調と照明の節電を実施します。家庭での取り組みでは、2008 年から取り組んできた、ファンケルグループ独自の取り組み「家庭でエコプログラム」の“2022 年夏の特別企画”を実施。家庭の使用電力量を独自の目標に対して削減できた従業員にインセンティブを支給するなど、従業員だけでなく、ご家族も一緒に楽しみながら取り組める内容となっています。

今後も、全従業員が一丸となって節電につながるさまざまな取り組みを実施してまいります。

ファンケルグループの環境への取り組みについて

当社は、2018 年 6 月に「ファンケルグループ サステナブル宣言 ～未来を希望に～」を策定し、持続可能な社会の実現に貢献していく意志を表明しています。

2021 年 5 月には、第 3 期中期経営計画においてサステナビリティ戦略を策定し、優先的に取り組むべき「環境」「健やかな暮らし」「地域社会と従業員」の 3 つのテーマを掲げました。テーマごとに定量目標を設定し、具体的なアクションに着手しています。

「環境」における気候変動対応として、「2050 年度までに CO₂ 排出量を実質ゼロ」の目標を掲げています。長期的な視点で予測される機会とリスクを抽出し、緩和と適応の両面から気候変動に取り組むことにより、脱炭素社会に貢献していきます。

■ ファンケルグループのサステナビリティ活動についてはこちら

<https://www.fancl.jp/sustainable/index.html>

本件に関する報道関係者の皆様からのお問合せ先

株式会社ファンケル 広報部

TEL：045-226-1230 FAX：045-226-1202 / <https://www.fancl.jp/>

※ファンケルグループ、節電キャンペーン企画の概要

名称	FANCL 節電チャレンジ OFFICE&HOME (ファンケル節電チャレンジ オフィス&ホーム)
期間	2022 年 7 月 13 日 (水) ～9 月 30 日 (金)
対象	ファンケルグループ全従業員 ※コールセンター、生産現場など一部の従業員は対象外。
オフィスで節電 (OFFICE)	「ファンケル節電デー」の設定 早朝出勤 7:00～15:30 + 一斉ライトダウン (空調・照明 OFF) の実施。 ・7 月、8 月に各 1 日、全従業員一斉に実施。 ・電力需給ひっ迫注意報の発令時は、早朝フレックス勤務を推奨。 ・フレックス、在宅勤務も選択可能。 オフィスの電力使用の 2 大要素「空調」と「照明」の省エネを徹底 1) 「空調」の最適化 ・室温 28℃を目安に空調コントロールを実施。 ・各オフィスの冷房の新旧や、日当たりなどの環境をふまえ個別最適に設定。 ・オフィス (執務スペース) は基本 18 時に空調オフ。 2) 「照明」のオフ ・ミーティングスペース、食堂、喫茶スペースなどの共有部は 18 時に消灯。 ・関内本社ビル、1 階ディスプレイおよび看板サインの消灯。
家庭で節電 (HOME)	ファンケル独自の取り組みである「家庭でエコプログラム※」の“2022 年夏の特別企画” 7-9 月の家庭の使用電力量を独自の目標より削減できた従業員にインセンティブを支給。 また、上記の取り組みを通じ、家庭の電気使用量の把握の仕方や節電意識を啓発。

「家庭でエコプログラム」

家庭での CO₂ 排出量削減を後押しする「家庭でエコプログラム」は、電気・ガス・水道料金の合計が、全国平均値から 5%以上削減できた従業員にギフト券を贈呈する取り組みです。従業員がエコ活動に楽しく取り組む様子を社内発信するなど、従業員にとって環境を考えるきっかけになっています。2008 年から始まった本取り組みは、累計 6,000 名を超える従業員が参加しています。